

The Optical Probes Conference への参加報告

工学研究科 生命分子工学専攻
博士後期課程 2年 曾我 恭平

【出張先】

アメリカ カリフォルニア州 パームスプリングス

【出張期間】

2023/06/03–2023/06/11

【出張目的】

The Optical Probes Conference: Discovery to Application に参加し、ショートトークを行う。

【概要】

アメリカのパームスプリングスで開催された、FASEB 主催の The Optical Probes Conference に参加した。また、”Bio-orthogonal two-step labeling to delineate surface and intracellular trafficking of AMPA receptors”という題目でショートトークを行った。

【所感】

学会のテーマは蛍光色素の開発やバイオイメーjing、超解像イメージングであり、世界の研究者たちと最先端の技術について議論する機会となった。いわゆるケミカルバイオロジーの研究であり、日本の学会ではあまり聞くことのない独創的な研究が多数あり、非常に勉強になった。

このテーマの学会は2年に1度開催されるようで、今回はリゾート地であるパームスプリングスで行われた。学会自体は午前と夜の部が主であり、昼間はフリーな時間が多く、近くの山へゴンドラトリップしに行ったり、ホテルにあるプールに入ったりと、研究活動とそれ以外の時間のメリハリがかなりはっきりしていることを感じた。

最後に学会への参加を推薦していただいた清中教授、旅費を支援していただいた GTR 学生支援室の皆様にご感謝申し上げます。



発表時の様子



会場となったホテル